

一般講演プログラム

口頭発表

A.. 微生物

A-1 硫化物存在下におけるイトゴカイの巣穴形成と細菌活動の可視化

○和田実¹、張丹¹、西村昌彦¹、木暮一啓¹、堤裕昭² (¹東大海洋研、²熊本県立大)

A-2 ホテイアオイからのバイオエタノール生産と高発酵株の探索

○小川剛、碓井幸成、石田真巳、浦野直人 (海洋大)

A-3 海洋細菌 *Sphingomonas* sp. JPCCMB0017 株のアスタキサンチン生成条件の検討

○田中公¹、不破喬¹、松本光史²、田中剛¹、竹山春子¹、松永是¹ (¹東京農工大院・工、²電源開発(株))

A-4 海水および河川水中から分離した放線菌の諸性状

○片岡渉、今田千秋、小林武志、浜田 (佐藤) 奈保子 (海洋大院)

A-5 南海トラフより分離された細菌 *Virgibacillus* sp. NT N53 株の抗菌物質産生

○藤田俊介¹、小林武志¹、山本美穂¹、長島裕二¹、亀井加恵子²、長沼毅³、濱田 (佐藤) 奈保子¹、今田千秋¹ (¹海洋大、²京都工繊大・繊維、³広島大・院・生物圏)

A-6 好気性超好熱古細菌 *Aeropyrum pernix* 由来のヒドロゲナーゼの検索と性状解析

○岩田恵理、野村良子、西村宏、左子芳彦 (京大院農)

A-7 トリブチルスズ耐性 *Pseudomonas aeruginosa* からの耐性遺伝子のクローニング

○鈴木聡、渡嘉敷努、Dubey S.K. (愛媛大学沿岸環境科学研究センター)

A-8 *Vibrio* 属細菌由来 α -キチン分解性キチナーゼの活性に及ぼす C 末端領域の

影響

鹿股悠奈、○糸井史朗、杉田治男（日大生物資源）

A-9 Role of collagenase gene (acg) of motile *Aeromonas* sp. in its pathogenesis

○韓賢子¹、滝龍雄²、近藤秀裕¹、廣野育生¹、青木宙¹（¹海洋大、²北里大学）

B. 微細藻類・海藻・付着生物

B-1 円石藻 *Pleurochrysis* における低浸透圧の影響と円石再形成

高柳賢利¹、藤原祥子^{1,2}、広川安孝¹、大木利哉¹、山本真紀^{1,3}、○都筑幹夫^{1,2}（¹東京薬大・生命、²CREST/JST、³専修大・自然）

B-2 アオサのジメチルスルフォニオプロピオン酸の合成・蓄積と環境ストレス

○浅野友吾¹、日比野隆²、田中義人²、Wutipraditkul N.³、酒巻史郎⁴、鈴木輝明⁵、高倍昭洋⁶（¹名城大・総合学術、²名城大・理工・化学、³チュラロンコン大・理学・生化、⁴名城大・理工・環境創造、⁵愛知水試、⁶名城大・総研）

B-3 異なる光量で培養した海産紅藻スサビノリ（紅色植物門・ウシケノリ目）の色彩の変化

○馬場祐太、富松亮介、高橋潤、遠藤博寿、北出幸広、嵯峨直恆（北大院水）

B-4 海産紅藻スサビノリ（*Porphyra yezoensis*）変異株の諸形質とその遺伝に関する研究

○高橋潤、富松亮介、遠藤博寿、北出幸広、水田浩之、嵯峨直恆（北大院水）

B-5 微細緑藻 *Botryococcus braunii* の 1-deoxy-D-xylulose 5-phosphate synthase の諸性状

○松島大祐、佐藤洋平、岡田茂、阿部宏喜（東大院農）

B-6 微細緑藻 *Botryococcus braunii* の 1-deoxy-D-xylulose 5-phosphate reductoisomerase の諸性状

○岡田茂、藤澤一浩、黒川哲平、阿部宏喜（東大院農）

B-7 *Noctiluca scintillans* 遊走子の Real-Time PCR を用いた定量法の確立ー遊走子細胞数と Ct 値との検量線の作成ー

○宮口英夫、渡邊啓子、黒沢則夫、戸田龍樹創（価大学工学部）

B-8 Phlorotannins in *Ecklonia cava* extract inhibit matrix metalloproteinase activity

○ Moon-Moo Kim¹, Se-Kwon Kim^{1,2} (¹Marine Bioprocess Research Center
²Department of Chemistry, Pukyong National University)

B-9 海洋藻類 *Acaryochloris marina* と陸生藻類 *Gloeobacter violaceus* PCC7421 の PS1 で機能するキノンの構造決定

○大橋 俊介¹、細田 定正¹、福代 壮二郎¹、土屋 徹^{2,3}、宮下 英明^{2,3}、三室 守^{2,3}、
小林 正美¹ (¹筑波大・物質工学系、²京都大・人間環境学研究科、³京都大・地球環境学堂)

B-10 水素の光生物的大量生産に向けて遺伝子工学的に改良したラン色細菌の生産性と問題点

増川一¹、吉野史記²、若井宗人²、池田浩²、Zhang X-H.²、○櫻井英博² (¹神奈川大・理、²早稲田大・理工院)

B-11 異質細胞を形成しない海産糸状シアノバクテリア, *Symploca* sp. S84, の窒素固定戦略に関する研究

○池畑卓、熊澤修造（東海大・海洋）

B-12 サンゴ胚からの長期細胞培養株

○田口尚弘¹、岩瀬文人^{1,2}、関田諭子¹、大谷和弘¹、深見公雄¹、富永明¹ (¹高知大院・黒潮圏、²黒潮生物研究所)

B-13 PCR-RFLP 法によるアカフジツボ幼生の検出

○松村清隆¹、佐藤加奈²、野方靖行¹、吉村えり奈²、坂口勇¹ (¹(財)電力中央研究所、²(株)セレス)

B-14 フジツボのバルク接着層の解析

○紙野圭¹、漆田洋平¹、中野雅博¹、河崎元子²、西野孝² (¹海洋バイオ研、²神戸大工)

B-15 マルチ吸着蛋白質 *Megabalanus rosa* cp-19k の吸着層の解析

○漆田洋平¹、中野雅博¹、森陽一¹、佐野健一²、芝清隆²、紙野圭¹ (¹海洋バイオ研、²財団法人癌研究所)

B-16 フローサイトメトリーを用いた水中接着蛋白質の吸着解析法の開発

○渡邊崇史、森陽一、漆田洋平、紙野圭 (海洋バイオ研)

C. 魚介類

C-1 フローサイトメーターを用いたニジマス精原幹細胞集団の濃縮

○鈴木健介¹、奥津智之¹、矢野文香¹、小林輝正¹、吉崎悟朗^{1,2} (¹海洋大、²さがけ・JST)

C-2 ビゼンクラゲ科 4 種の遺伝的分化と新たな分布記録

手塚あゆみ¹、上真一²、○半澤直人¹ (¹山形大理、²広島大院生物圏科学)

C-3 天然・養殖の判別：ヒラメ脂質における考察

○齋藤洋昭 (中央水産研究所)

C-4 ハナサキガニにおける mtDNA 調節領域の同定と配列情報から検討した遺伝的構造

○池田実¹、吉村友香理¹、Barinova A.¹、Galanin D.A.²、谷口順彦¹ (¹東北大院農、²SakhNIRO)

C-5 シロウリガイ類に含まれるレクチンの精製と性状

○神保充¹、佐藤心¹、酒井隆一¹、佐藤孝子²、丸山正²、三宅裕志³、神谷久男¹ (¹北里大水、²海洋研究開発機構、³新江ノ島水族館)

C-6 Innate immune responses of rainbow trout (*Oncorhynchus mykiss*) induced by probiotics.

○Kim D.H., Austin B. (School of Life Sciences, Heriot-Watt University)

C-7 神奈川県丹沢地域におけるイワナの遺伝的集団構造

○齋藤高志^{1,2}、鷺尾明佳^{1,2}、下條麻衣^{1,2}、糸井史朗^{1,2}、金子裕明²、勝呂尚之^{2,3}、杉田治男^{1,2} (¹日大生物資源、²丹沢調査団、³神奈川県水技センター内水試)

C-8 D-loop 領域を指標とする神奈川県丹沢地域のカジカのハプロタイプ分析

○鷺尾明佳^{1,2}、下條麻衣^{1,2}、齋藤高志^{1,2}、大力圭太郎^{1,2}、糸井史朗^{1,2}、金子裕明²、勝呂尚之^{2,3}、杉田治男^{1,2} (¹日大生物資源、²丹沢調査団、³神奈川県水技センター内水試)

C-9 ヒラメ Toll-like receptor 9 の体系的研究

○高野倫一、近藤秀裕、廣野育生、青木宙 (海洋大)

C-10 ヒラメ肝臓 EST データを利用した血漿タンパク質遺伝子の同定

○近藤秀裕、安池元重、廣野育生、青木宙 (海洋大)

D. 天然物・未利用資源

D-1 新規海洋微生物の収集と新規生理活性物質に関する研究

○張宰赫、加納周雄、足立恭子、志津里芳一 (海洋バイオ研)

D-2 メタボロミクス分析による有用な海洋細菌の探索

○足立恭子、彭学、川端兆隆、笠井宏朗、三沢典彦、志津里芳一 (海洋バイオ研)

D-3 アワビ・アルギン酸リアーゼの酵母細胞による発現と変異体作成による機能解析

山本紗代¹、○福田美樹¹、佐原健彦²、扇谷悟²、井上晶¹、尾島孝男¹ (¹北大院水、²産総研ゲノムファクトリー)

D-4 海洋環境より分離した糸状菌が産生する生理活性成分の培養細胞を用いた検索

○山田勝久¹、今田千秋²、小林武志²、濱田（佐藤）奈保子²⁽¹⁾（株）ディーエイチシー、²海洋大院）

D-5 千葉県産海綿からの細胞毒性化合物の探索

○菅原孝太郎、福沢世傑、橘和夫（東大院理・化学）

D-6 縮環型ポリ環状エーテルとペプチドの相互認識原理解明研究

○福沢世傑、武西祐平、橘和夫（東大院理）

D-7 自然免疫担当受容体(Toll-like receptor)結合性免疫制御物質の探索

○富永明、山本悠、阿部玲佳、大谷和弘（高知大院・黒潮圏）

D-8 好酸球遊走制御物質の探索および遊走におけるカルシウムの役割

○阿部玲佳、木宮隆、田口尚弘、大谷和弘、富永明（高知大院・黒潮圏）

D-9 海洋細菌 *Pseudoalteromonas* sp.が産生する抗腫瘍活性色素の化学構造解析による同定

○王又、細川覚司、矢田修一、榎本恵一（高知工大）

D-10 セオネラペプトライドによる共生渦鞭毛藻 *Symbiodinium* sp.の動態制御機構について

○越川阿紗美、酒井隆一、小池一彦、山下洋、神保充、神谷久男（北里大・水）

D-11 興奮性アミノ酸ダイシハーベインが局在する細胞の同定

○木村敦子、酒井隆一、吉田和史、小池一彦、小池香苗、神保充、神谷久男（北里大・水）

D-12 海綿長鎖ポリアミンの骨片形成への関与

○松永智子、酒井隆一、神保充、神谷久男（北里大・水）

E. バイオミネラリゼーション

E-1 円石藻 *Pleurochrysis haptonemofera* のココリス小胞の単離および生化学的解析

○尾崎紀昭、鈴木石根、白岩善博（筑波大・生命環境）

E-2 アコヤ貝稜柱層結晶成長因子プリズミンの同定と生化学的性質

○高木良介、伊集院兼宣、宮下知幸（近畿大・生物理工・遺伝子工）

E-3 アコヤガイ貝殻における稜柱層特異的基質タンパク質 Prismalin-14 の構造と機能

○鈴木道生¹、井上宏隆¹、小暮敏博²、長澤寛道¹（¹東大院農生科・応生化、²東大院理・地球惑星）

E-4 円石藻のココリス形成に関与する遺伝子の探索

桜井 卓、当瀬秀和、○長澤寛道（東大院農）

F. マリンゲノム

F-1 カイメンメタゲノムライブラリーからの耐塩性関連遺伝子の探索

○小関良宏、金谷潤一、山田晃世、横内裕子、竹山春子、松永是（農工大生命）

F-2 紅藻スサビノリにおける SINE 様レトロ転移因子の構造と発現

張文波¹、林暁飛¹、P. Suresh¹、武智克彰¹、高野博嘉¹、○滝尾進²（¹熊大・院・自然、²熊大・沿岸域センター）

F-3 Multiple Displacement amplification 法を用いた造礁サンゴ共生細菌のメタゲノム解析

○横内裕子^{1,2}、鈴木慎吾¹、竹山春子¹、松永是¹（¹東京農工大院・工、²早稲田大・科健機構）

G. 環境・温度適応

G-1 緑色蛍光タンパク質を指標としたトランスジェニックメダカによるエストロゲン様物質の検出

○倉内幹太、平田孝、木下政人（京大院農学研究科）

G-2 カクレクマノミ仔魚の初期発生率および遺伝子発現に及ぼす銅添加の影響

○中村健太¹、鷺尾明佳¹、糸井史朗¹、古田岳志²、岩田仲弘²、菊池弘太郎²、杉田治男¹ (¹日大生物資源、²電中研)

G-3 Recombinant production of zebrafish heat shock factor and its mutant

○Das T., Yabu T., Yamashita M. (National Research Institute of Fisheries Science)

G-4 Fe 欠乏で誘起されるクラミドモナスの元素組成の変化

○松澤敏広^{1,2}、世良耕一郎³、二ツ川章二⁴、白岩善博¹ (¹筑波大院生命環境、²ヤマハ発動機、³岩手医科大サイクロトロン、⁴日本アイソトープ協会)

H. 健康食品・機能性食品

H-1 γ -アミノ酪酸高生成能を有する海洋酵母を利用した機能性食品の開発

○郭暁風¹、萩原俊彦¹、渡部終五² (¹ニチレイフーズ、²東大院農)

H-2 酵素処理アルギン酸オリゴマーの細胞およびマウスレベルでのサイトカイン放出誘導作用

倉智麻木¹、山本美子¹、中島琢自¹、○小田達也¹、山口健一¹、宮崎洋介²、村松 毅² (¹長大水、²別府大食物)

H-3 紅藻より得られる寒天のアガロオリゴ糖はHeme Oxygenase-1の発現を介してProstaglandinE2の産生を抑制し抗炎症作用を示す

○榎竜嗣、高島扶有子、田辺雅茂、佐川裕章、加藤郁之進 (タカラバイオ (株)・バイオ研究所)

I. その他

I-1 無血清浮遊培養が可能な魚類株化細胞「CHLS」：①浮遊培養と増殖性状

○新谷尚子、羽曾部正豪 (海洋大)

I-2 無血清浮遊培養が可能な魚類株化細胞「CHLS」：②静置接着基質における細胞様態

○新谷尚子、羽曾部正豪（海洋大）